News Release

DAIKYO 大京グループ

2018 年 12 月 20 日

各　位

お客さまの「自分らしさを実現する家時間」を提案
「ライオンズリビングラボ」の活動コンセプトを刷新
～第一弾として「ラシックスペース」・「スキット＆スマート」を開発～

株式会社大京（本社：東京都渋谷区、社長：小島 一雄、以下「大京」）は、お客さまの「家時間」をデザインする新商品開発プロジェクト「Lions Living Labo（ライオンズリビングラボ）」の活動コンセプトを時代に合わせて刷新し、「自分らしさを実現する家時間」を提案する活動として再スタートします。刷新後の第一弾として、多様なライフスタイルに応える収納空間「LASSIC SPACE（ラシックスペース）」、新しい生活習慣に応える洗面室空間「SKITT＆SMART（スキット＆スマート）」の開発を行いましたので、お知らせいたします。

■「自分らしさを実現する家時間」の提案　～単体商品開発から空間デザインへ～

「ライオンズリビングラボ」は、2005 年より、お客さまの意見を参考に、数々のオリジナル商品を開発してまいりました。近年は、価値観やライフスタイルの多様化を背景に、お客さま一人ひとりが思い描く「住まい」の形も変化しております。こうした流れを踏まえ、以前の時短・効率化を目的とした単体商品の開発だけではなく、住まいの中の「空間」そのものをデザインすることによって、「自分らしさを実現する家時間」を提供する商品開発に取り組むことといたしました。

新商品企画会議の様子

なお、開発した商品は、全国の新築ライオンズマンションをはじめ、リフォームやリノベーション等においても積極的に展開していく予定です。「ライオンズリビングラボ」は、当該活動を通して、QOL の向上を目指してまいります。

■「LASSIC SPACE（ラシックスペース）」
－多様なライフスタイルに応える収納空間

近年、洋服の種類は勿論、所有している物も量も多様化していますが、住宅の狭小化と画一化に伴い、収納空間は限られたものになりつつあります。「ラシックスペース」は、こうした背景から生まれた、限られたスペースで多様なライフスタイルに応える収納空間です。

■「SKITT＆SMART（スキット＆スマート）」
－新しい生活習慣に応える洗面室空間

近年、洗濯物の部屋干しや浴室乾燥機を利用した浴室内干しの需要が増えるなど、浴室や洗面室に求めるカタチは多様化してきました。「スキット＆スマート」は、こうした背景から生まれた、新しい生活習慣に応える洗面室空間です。

◆　このニュースリリースに関するお問い合わせ先　◆
株式会社大京　広報室（井上・小野）　　TEL：03-3475-3802

＜新収納空間「ラシックスペース」について＞

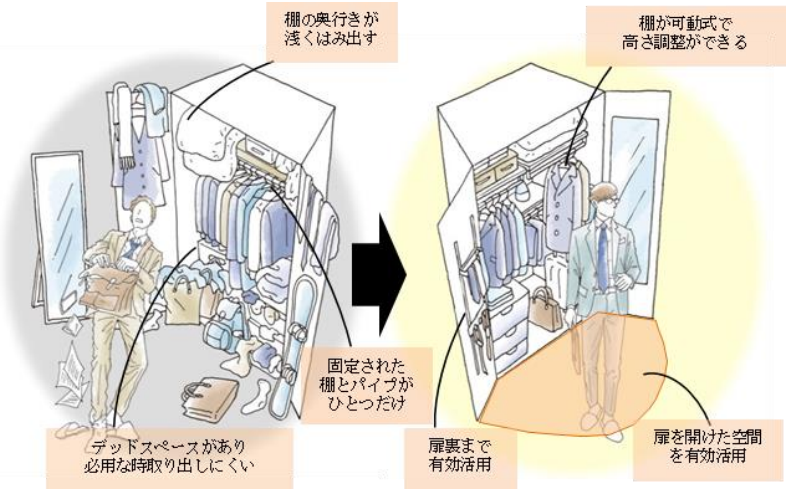
入れる「モノ」を限定せず、使う人の「ココロ」を考える。
多様なライフスタイルに応える収納空間。
「LASSIC SPACE」（ラシックスペース）

自分らしく使える収納空間
LASSIC SPACE
ラシックスペース収納

■商品概要

「ラシックスペース」は、洋服に限らず、「好きな物を」「好きなように」収納することができる収納空間です。また、扉を開けた空間を使って、コーディネートを楽しみながら朝の身支度をしたり、洋服にスチームアイロンをかけてお手入れをしたりすることが可能です。

「ラシックスペース」は、多様なライフスタイルに応える収納空間として機能することを目指しています。



＜ポイント＞

- ✓「好きな物を」「好きなように」収納できる収納空間
- ✓扉を開いた際の空間活用の提案
- ✓多様なライフスタイルに対応

Before
時間にも空間にも余裕がない

- ・物が入りきらずに散乱
- ・どこに何があるか分からない
- ・部屋にも物が散らかる

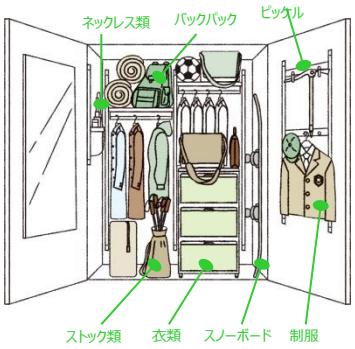
After
時間にも空間にもゆとりが生まれる

- ・上下奥行きを使ってすっきり収納
- ・明るい照明のもと身支度
- ・扉裏も有効に活用

■多様なライフスタイルに応える収納空間

Style.1 40 歳代女性
トレンドや流行に敏感

洋服も旅行も
ヨガもカメラも
楽しみたい。



Style.2 学生男子
アウトドアが大好き

スポーツやアウトドアを
オールシーズン
楽しみたい。

■自分らしいゆとりを生み出す仕組み

【 空間を生みだす仕組み 】
ー収納をより自分らしく使える空間に

扉を開けた空間で
コーディネートを
楽しむ

可動棚・パイプにより
自分の好きなようにアレンジできる

扉を開いて
空間として活用

【 時間を生みだす仕組み 】
ー自分の時間にゆとりが生まれる空間に

服のお手入れも
朝の身支度も
この空間で

従来　本製品

色の再現性の高い照明の下
服を選ぶ

スチームアイロンや
除菌消臭も
効率的に

＜新洗面室空間「スキット＆スマート」について＞

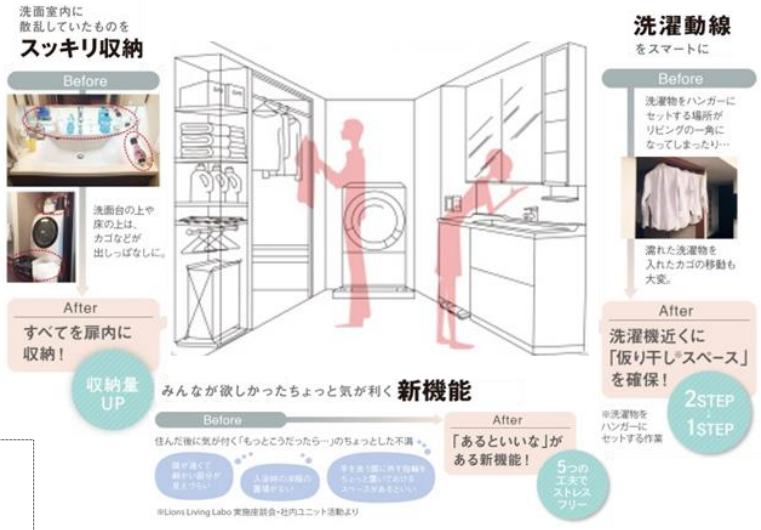
もっとスッキリ、もっと使いやすく、
新しい生活習慣に応える洗面室空間。
「SKITT＆SMART（スキット＆スマート）」

もっとスッキリ、もっと使いやすく工夫したら、毎日使う洗面室空間がスキットと快適になりました。
SKITT & SMART
スキット & スマートな洗面室空間

■商品概要

「スキット＆スマート」は、部屋干しや浴室内干し、夜間に洗濯を行い、部屋で一時干しを行ってから、日中外に干すなどの新しい生活習慣に対応した洗面室空間です。また、これまで置き場所に困っていた日用品等を収納するスペースを確保することで、スッキリとした空間を創出します。

「スキット＆スマート」は、新しい生活習慣に対応する洗面室空間として、日々の暮らしにゆとりを提供することを目指しています。



＜ポイント＞

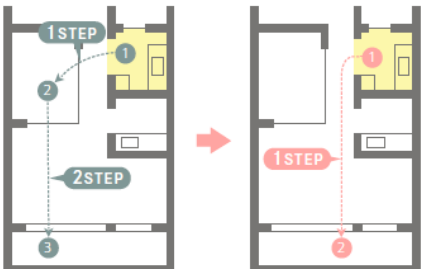
✓部屋干しや夜干しに対応した洗面室空間づくり
✓ムダな洗濯動作・動線の削減による自分時間の創出
✓散乱していた物を「スッキリ収納」することによる空間創出

■日々の暮らしにゆとりを生み出す仕組み

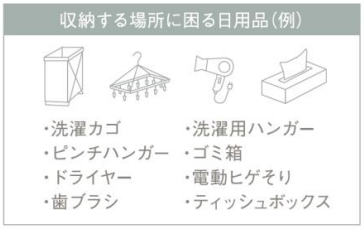
【 時間を生みだす仕組み 】
ー洗濯動作・動線からプランニングした洗面室空間

■着脱式ハンガーパイプ

洗濯動線イメージ



【 空間を生みだす仕組み 】
ーこれまで置き場所のなかった物の収納場所を考えた、スマートに使える洗面室



洗面室内に散乱していた物をスッキリ収納

■「ライオンズリビングラボ」について

「ライオンズリビングラボ」は、これまで約 10 年以上に渡り、56 点のオリジナル商品を開発し、全国の新築マンションや、グループ会社のリフォームやリノベーション等にも商品展開を行っています。アンケートや座談会等でいただいたお客さまの声はもとより、広くアイデアを募集し実現を目指す社内プロジェクトも活用しながら、「“時短・効率化”を実現することによって、お客さまに快適な「家時間」を提供をすること」を目指し、商品開発を行ってきました。

L'sKITCHEN

お客さまの意見から生まれた、家事の負担軽減・時間短縮を実現したキッチン

Ki-Le-i DRESSER

女性が求めるメイクに適した照明・収納・清掃性を追及した洗面化粧台

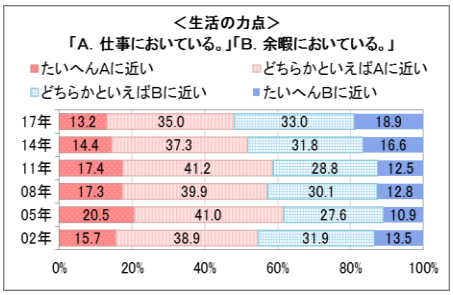
MULTI マルチエントクローク

「たっぷり・すっきり・自在」をテーマに靴の収納量をアップさせた下足収納

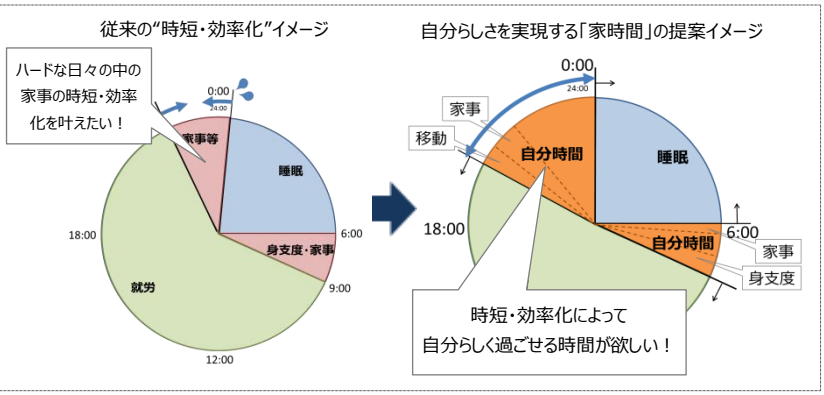
※「エルズキッチン」：2007 年開発、「キレイドレッサー」：2008 年開発、「マルチエントクローク」：2009 年開発
※いずれも全国のライオンズマンションにて標準仕様として採用

■活動コンセプトの刷新　～単体商品開発から空間デザインへ～

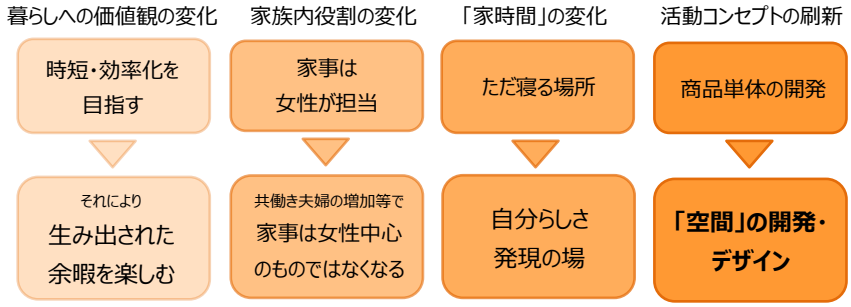
お客さまの価値観やライフスタイルは時代と共に刻々と変化しており、お客さま一人ひとりが思い描く「住まい」の形も多様化しています。“時短・効率化”によって生み出された余暇を「レジャーなどではなく家の中で過ごす時間に充てたい」という意見が多くみられる点は、以前と比較して大きく変化している点の一つです。



出典：東京ガス　都市生活研究所
「今後の余暇に関する調査」（2018 年 2 月）



また、共働き世帯が増えたことや、近年の働き方改革で残業時間が減少したことなどにより、家は「ただ寝る場所」から、余暇を楽しむ「自分らしさの発現の場」に変化しつつあります。こうした背景をもとに、「ライオンズリビングラボ」では、“時短・効率化”によって生み出される「余暇の充実」に焦点を当てました。



新商品検証会の様子

お客さまの理想の住まいは、お客さまの数だけ無限にあります。「ライオンズリビングラボ」は、お客さまの声を聴き、問題を解決するだけではなく、お客さまがどのように暮らし、どのような生活を思い描いているのかを考えながら、「自分らしさを実現する家時間」を提案いたします。

■参考 URL
・「ライオンズリビングラボ」について
https://lions-mansion.jp/lions/kodawari/lionslivinglabo/

・〈ニュースリリース〉「ホワイトキャンバスシステム」シンクタンクと共同開発（2015 年 8 月 26 日）
https://www.daikyo.co.jp/dev/files/20150902.pdf

■「ラシックスペース」初導入物件
「ライオンズ鶴瀬グランフォート」ホームページ
https://lions-mansion.jp/MN170037/

■会社概要
会　社　名：株式会社大京
本　　社：東京都渋谷区千駄ヶ谷四丁目 24 番 13 号
代　表　者：代表執行役社長 小島 一雄
設　　立：1964 年 12 月
資　本　金：411 億 7,100 万円（2018 年 3 月 31 日現在）
事 業 内 容：不動産開発、不動産販売、都市開発
ホームページ：https://www.daikyo.co.jp/